



続 染色妻

その後の地味巨乳妻清水恵子 **3**
スワップ乱交編

私の名前は
清水恵子 31歳

唯の平凡な
主婦である



その日勤めていたパートが
休みで洗濯していた衣類を
畳んでいると

あら？

セー...

夫のシャツから
とあるものが出てきた



それは何と
風俗嬢の名刺だった

リーブランド 嬢

マリア

TEL XXX-X

普通ならこの事で
大問題に発展しても
おかしくないのだが

・・・そろそろ
行く準備しなきゃ

私には夫を咎める事が
できないある理由があった

その理由とは

私が60歳近くの男性と
不倫をしていたからである

いえ……

ケーコちゃん
待った？

多分修くん絶対
不倫の事気付いてるわよね
……

何よりあんな
女遊びしなかった
人が

最近態度も
よそよそしい
し

私がこんな事に
なっってから急に

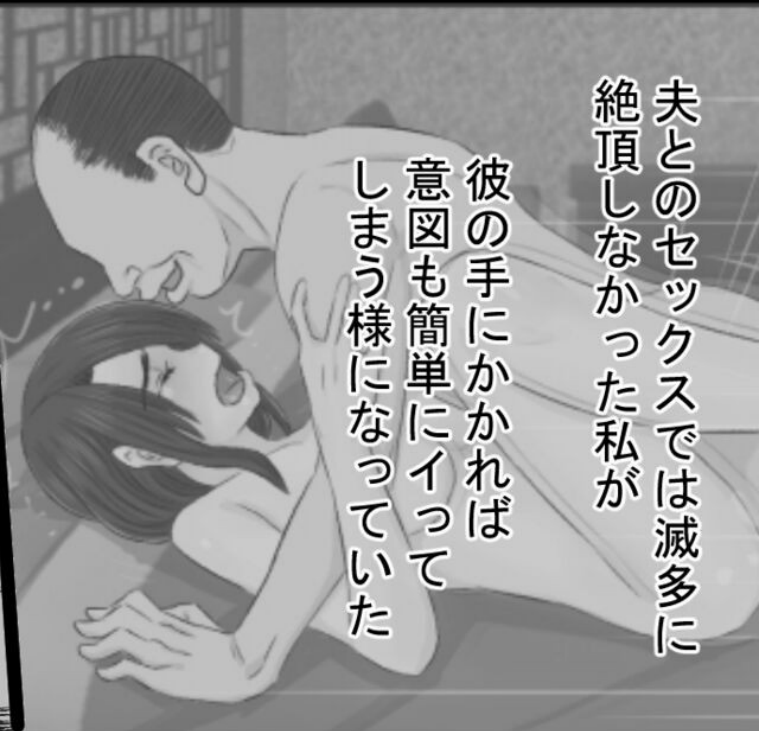
こんな風に夫に罪悪感を
抱えている様な
小心者の私が

何故こんな初老の男性と
不倫をしているのかというと



この男性
つまりは私のパート先の
スーパーの店長

小峠伝助（58歳）の
セックステクニックが
凄かったからである



夫とのセックスでは滅多に
絶頂しなかった私が

彼の手にかかれば
意図も簡単にイって
しまう様になっていた



夫の倍以上の大きさの
店長の肉棒を想像するだけで

下半身が疼くようになって
いた私が店長の誘いを
断れるはずもなかった



車に乗ってしばらく

私達はいつも使っている
ホテルに辿り着いた

それから
部屋に入ると

やゝ

がちゃ

皆
お待たせゝ

中には
見知らぬ

おゝ

店長さん
お久しぶり

男性4人と女性が
一人いた

え?え?え?
店長...!!?

これは
一体どういう
...?

状況が呑み込めず
パニックになった私は

店長にこの状況を
問いたですと



そりゃ
ケーコちゃん

乱交パーティに
決まってるじゃない♡

満面の笑みでそう答えた

無理です
無理です
無理です

本当に無理です！
やめましょ？ね？

——と私が必死に
懇願しても

結局聞く耳を
持ってもらえず

女性陣が先に
シャワーを浴びる事にな
ったのだった

無理無理無理
無理無理無理

見ず知らずの人と
セックスなんて
絶対無理！

私が化粧室で
絶望的な
気分浸って
いると

ましてや
こんな多人数と
だなんて・・・

おねーさん
大丈夫？

もう一人の女性が
心配して声を
かけてくれた

あ・・・
いえ・・・
大丈夫・・・です

ヨロシクね♡

そう言って屈託のない
笑顔で握手を求めてきた
ので

アタシ
マキって言います

あ・・・
私は・・・
ケーコと言います

私も思わず
握手をしてしまった

後で聞いた話によると
マキさんの年齢は25歳で
バツイチ
昼は看護師の仕事を
しているらしく



離婚の原因が
彼女の性欲が人並み以上
だったせいだ

たまにこういう集まりに
顔を出しては性欲とストレスを
発散しているとの事だった

ケーコさん
こういう所は初めて？

あ・・ハイ・・
そうです・・・



アハハハ



それじゃ
緊張するのも
無理ないわね♡

私何回か同じメンツで
やったことあるけど



皆優しくて
良い人達よ♡



そ・・・
そーなん
ですか

それにイ
・・・



みんな
おちんちん
デカくて

えっちのテクニク
すっごいよ♡

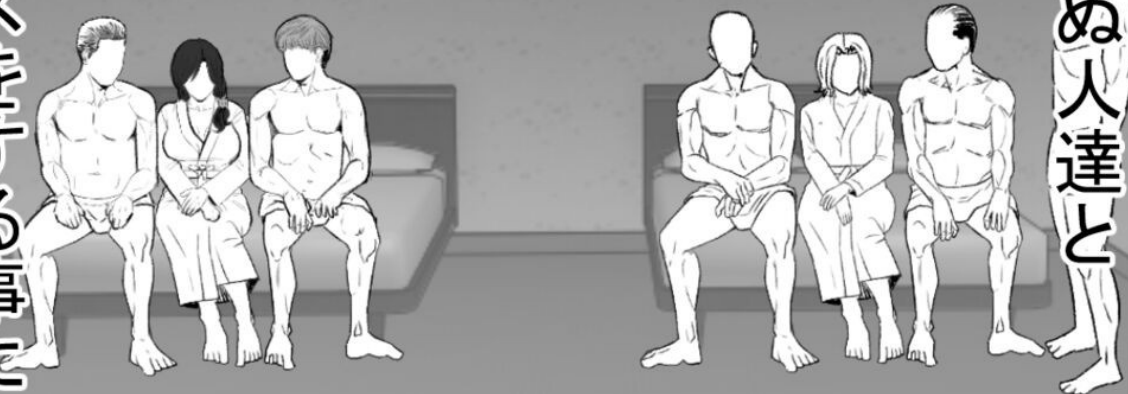
えっちのテクニク
がスゴイ・・・

ゴクリ...

結局私は――

流されて
見知らぬ人達と

セックスをする事
になっちゃった



経験人数が夫と店長の
2人しかいない私は

どーしたの？
恥ずかしい？

は・・・
ハイ・・・
すみません

こういう場面でどうしたら
いいのか分からず
ただ委縮していた

そんな
緊張しなくても
いいよw

ホラ
マキちゃん
見てみな

そう言われ
横を見ると

すでに乱れた
マキさんの
姿があった

チュ・・・

♡♡♡

んっ♡♡♡

チュ・・・

店長が濃厚なキスと

んっっっ

リッリッリッ
っっっ

激しいオツパイの愛撫

あっっっ

そして残り2人が
ねっとり下半身を責めていた

くっっっ

ムッムッ

ムッムッ

んっっっ

せっっ

さっきまで気さくで
明るい雰囲気だった
マキさんが

ゼン

あは

恍惚な表情で
艶めかしい嬌声を
あげていた



すぐ隣で行われている
生々しい行為を

私は思わず
食い入るように
見入ってしまった



スゴ...



痺れを切らしたのか
両隣の男性達が私の身体に
触れてきた

ゼン...

あ...

じゃあこっちも
始めようか♡



二人の男性陣は
手慣れた様子で
バスローブを脱がすと

ケーコちゃん
オッパイデカいね♡

あ…
あの…

私…

ホラ…
舌出して♡

そう言うって
胸を愛撫しながら
キスを求めた

この流れに
逆らえなかった私は

店長に続き

またもや夫以外の
男性に

いり♡♡

チュッ…

唇を許してしまう
のであった

髭の男性のキスは
マキさんの言う通り
相当上手く

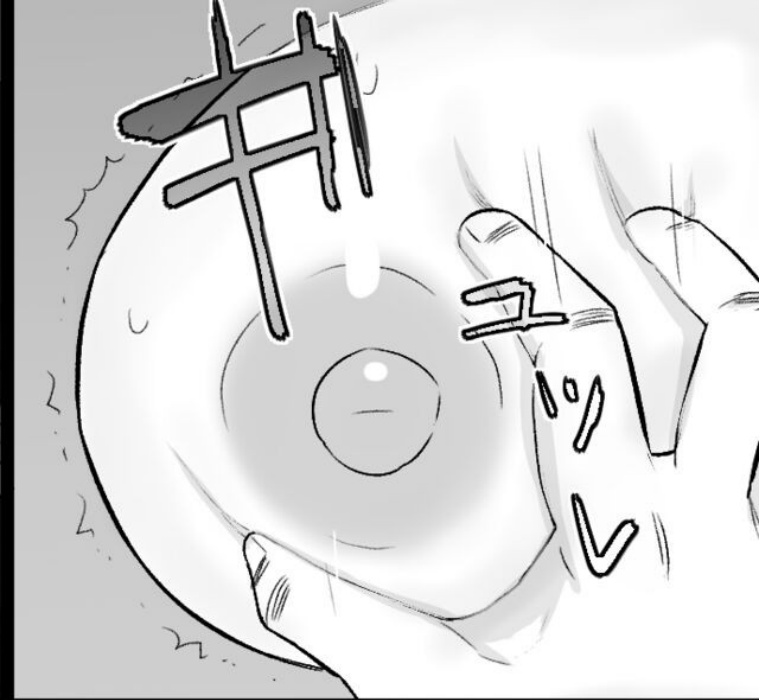
いり♡♡

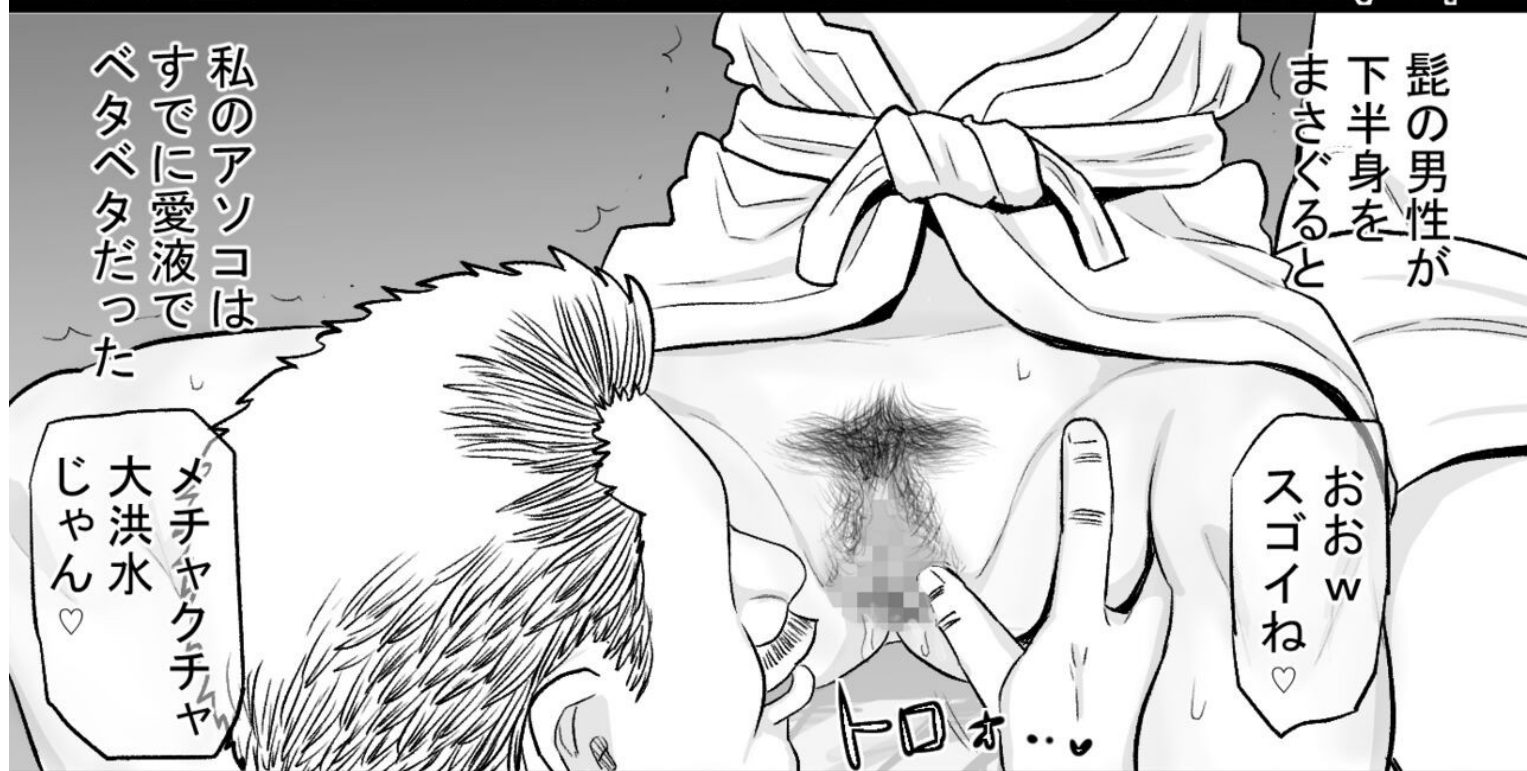
ん♡♡

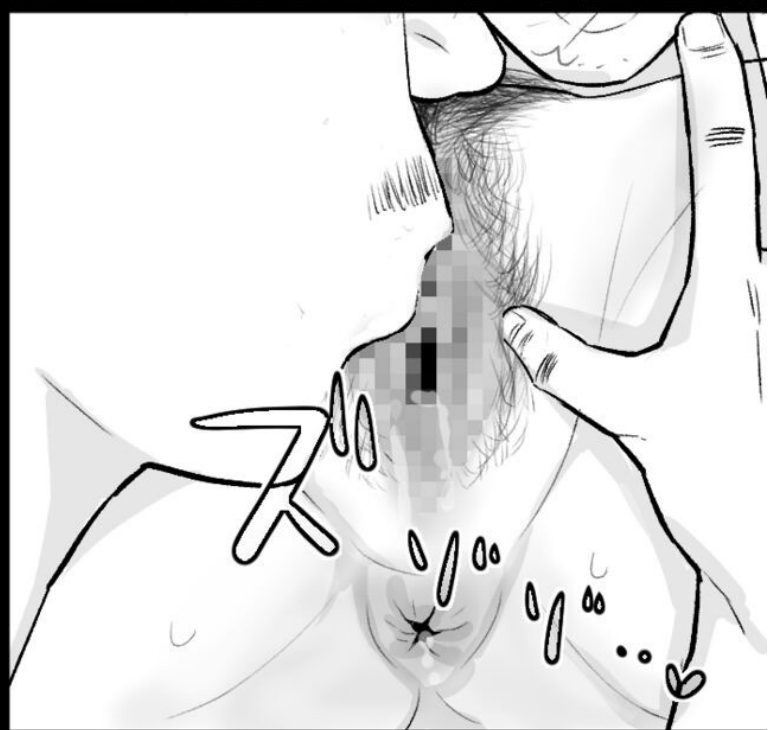
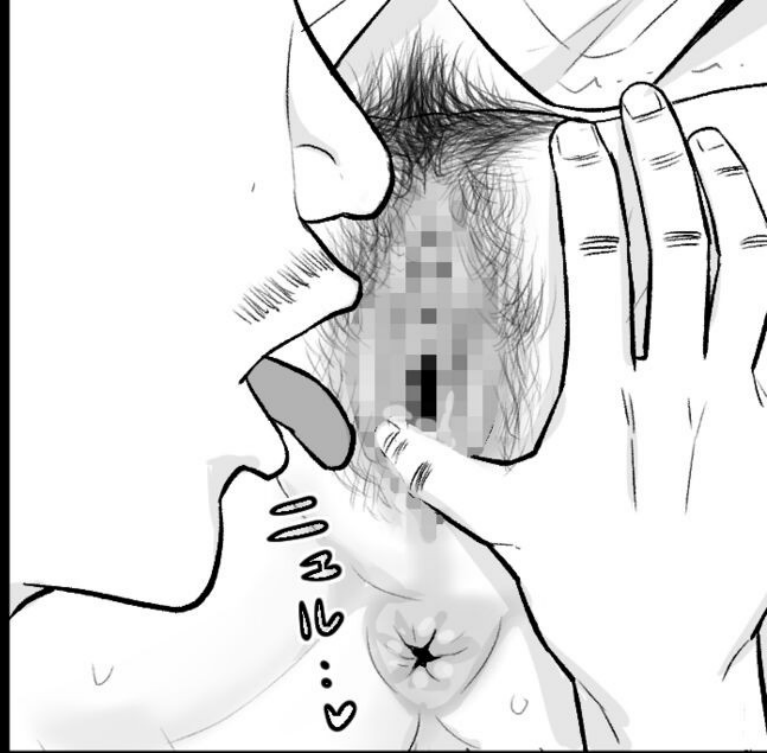
チュッ♡

胸の愛撫も
相まって脳が
痺れる様な
感覚を覚えた









あゝ

すでに胸の愛撫だけでも限界寸前だったのに

あゝ

すでに胸の愛撫だけでも限界寸前だったのに

はあぁ

私が絶頂するのは容易い事であった

びしょ

ぐ

はあ
あー

私が絶頂するのは
容易い事であった

はぁあ

はぁあ

はぁあ

私が絶頂するのは容易い事であった

私は絶頂して
その余韻に
浸っていると

はぁん

大きな声の
嬌声が
聞こえてきたので

ふと横を見ると
マキさんが
3人の男性を相手に
腰を振っていた

マキちゃんの
マンコ最高♡

相変わらず
締まりが
良いね♡

あゝ
良いよ

マキちゃんの
ロマンコも
最高だわw

はっ♡

・・・マキさん
すごい気持ち良さそう

私はマキさんが
乱れる姿を
ただほんやりと
見ていた

すると男性陣が

暴発寸前の
肉棒を
見せつけてきた

＃ニ

ケーコちゃんも
コレ好きで
しょ？w

ちよっと
おねだりして
みてよw

その要求に私は

ゴッ

私のオマンコ・・・♡
そのぶっといチンポで
掻き回してください・・・♡

ハッ♡

ハッ♡

変なスイッチが入り
ノリノリで応えてしまった

ギャハハw

ケーコちゃん
ノリノリやんw

トロ

流石小峠さん
推薦の娘だw

髭の男性は
手慣れた様子で
コンドームを
装着し

あ。♡

いり。

い。

あう

せ

その立派な肉棒で
私を一気に
貫いた

スゴ・・・!?

チィ

この人の
おちんちんも
大っき。

い。

どお？
俺のチンポは？

気持ち良い？w

オニ

は・・・
ハイ・・・♡

気持ち良い
ですっ・・・♡



そんな中
もう一人の男性が
はちきれんばかりの
肉棒を差し出してきた

せり：

あ・・・

ほーらw
ケーコちゃんの
大好物だよw

オロ



そして私は
快楽で意識が
朦朧になりながらも
ソレを口に含んだ

スゴ・・・♡

この人も
大っき・・・♡

ジュ

ッ

ッ

ッ



あゝ
いいよ
ケーコちゃんw

フェエラも
スゲー良いw

こりや
相当仕込まれて
るなw

んばぁぁぁ

髭の男性の肉棒も
太くて硬く

私の膣内を容赦なく
エグった

あ...

これ...
ヤバ...

そして夫のでは
決して届かない

一番奥を突かれる度に
圧倒的な快楽が
押し寄せてきた

お...く
ダメえ

あ...

せ

この圧倒的
快楽の前に
絶頂寸前の
私は

あ……♡
あ……♡
もう限界……
ですう……♡

——と言った

オーケーw
じゃあ
こっちも本気出すよw

そう言って彼は最後の
ラストパートをかけた

あ……♡

あ……♡
あああ♡

びびびび……

ダメ私
もう……♡

そうして私達は
3人同時に絶頂した

ヤッ ヤッ ヤッ ♪

イクッ ♪

世 ♪

いやッ
おつかれッw

フホ ♪

ケーコちゃんの
マンコ最高 ♪

ツッ... ♪

ハッ... ♪

しばらくの
休憩の後――

私とマキさんの2人で



うひょー♡

んっ♡♡♡

んっ♡♡♡

んっ♡♡♡

んっ♡♡♡

店長の肉棒に
奉仕すること
になった

良い眺め♡



二人で舐めるなんて
変な気分・・・

ありエツチな
臭い♡
たまんない♡

ジュッ♡

ニギニギ♡

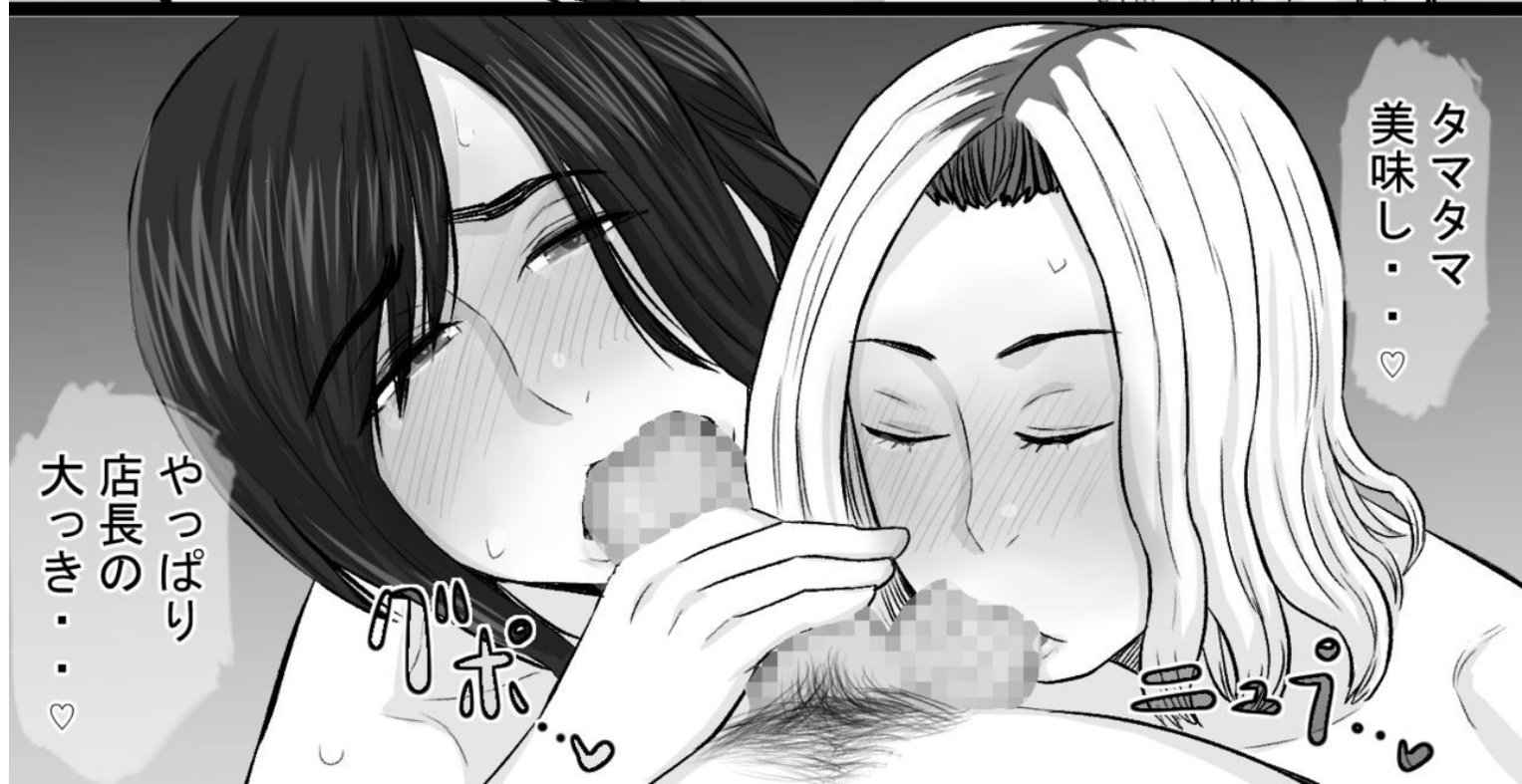


また
チンポ欲しく
なっちゃった♡

あ・・・♡
もうこんな
硬く・・・♡

ガッ♡

チユ♡

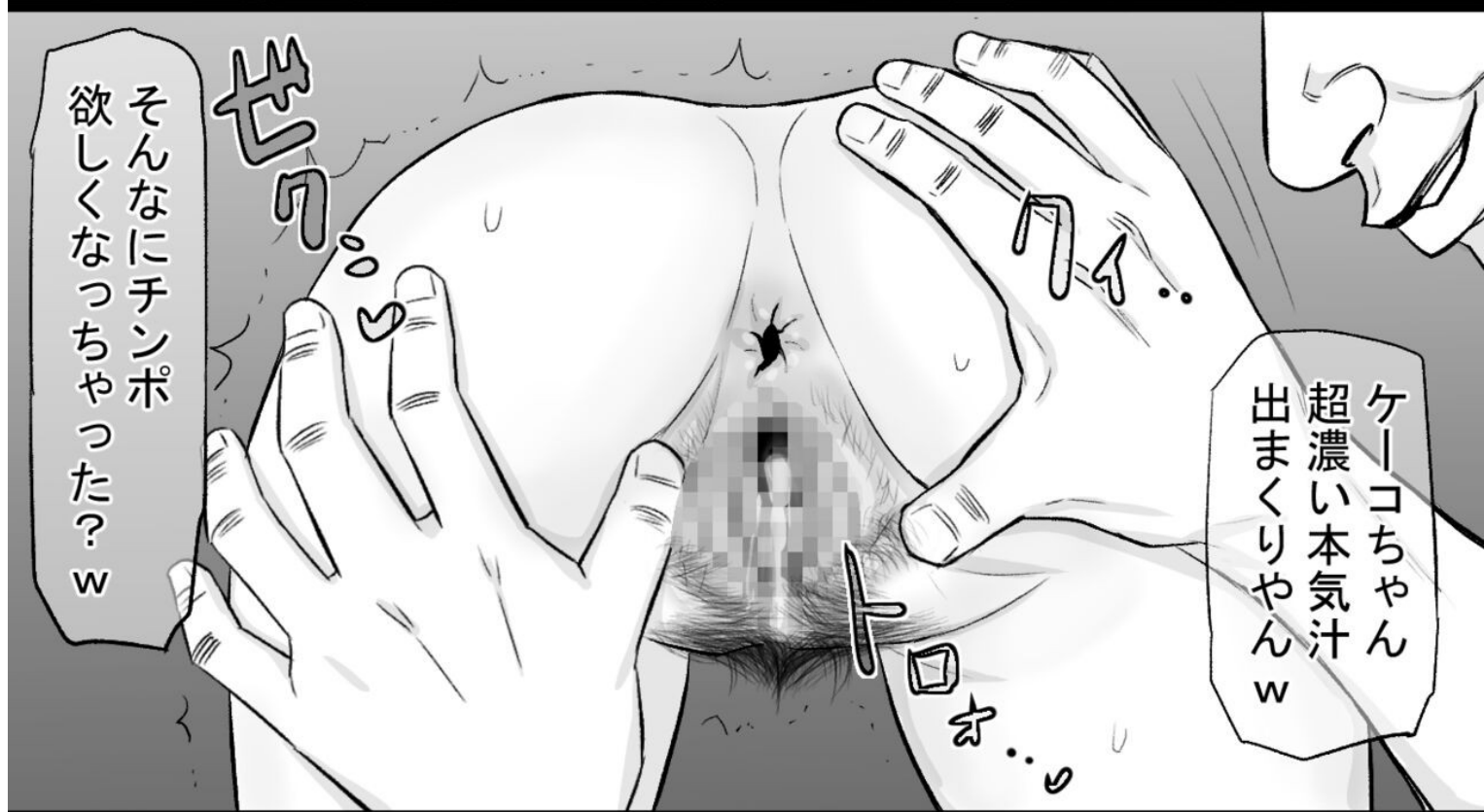


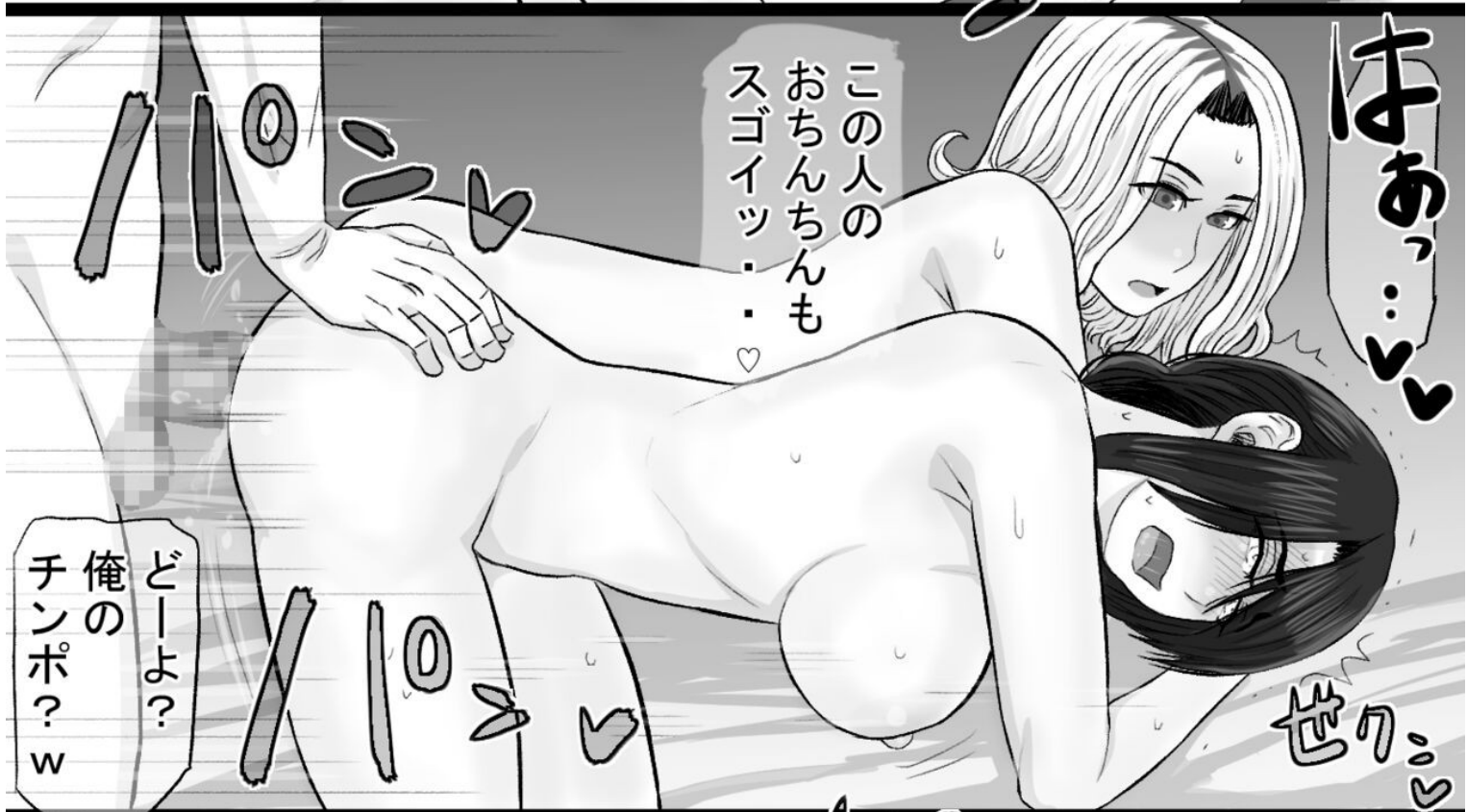
タマタマ
美味し・・・♡

やっぱり
店長の
大っき・・・♡

アッポ♡

ニギニギ♡





オラオラ
ケーコちゃん
チンポ好き？

はいっ・・・
大好きですうっ・・・♡



この人のっ・・・
カリが引つかかって
私の弱い所につ・・・

人によって
こんなにも違うなんて・・・

す・・・
スゴっ・・・♡





あ・あ・あ・
すっごい気持ち良い♡

はっっ

ひひひひひ

あゝゝゝ

フェラ途中で
止めるなんて
酷いよw

マ〜キちゃん♡

え？

せの

あはゝゝゝ

もう
ボクのチンポ
放置して

2人で
盛り上がらないでよw

や...♡

せん♡

ゴメっ...♡
伝ちゃんっ...

あ...♡

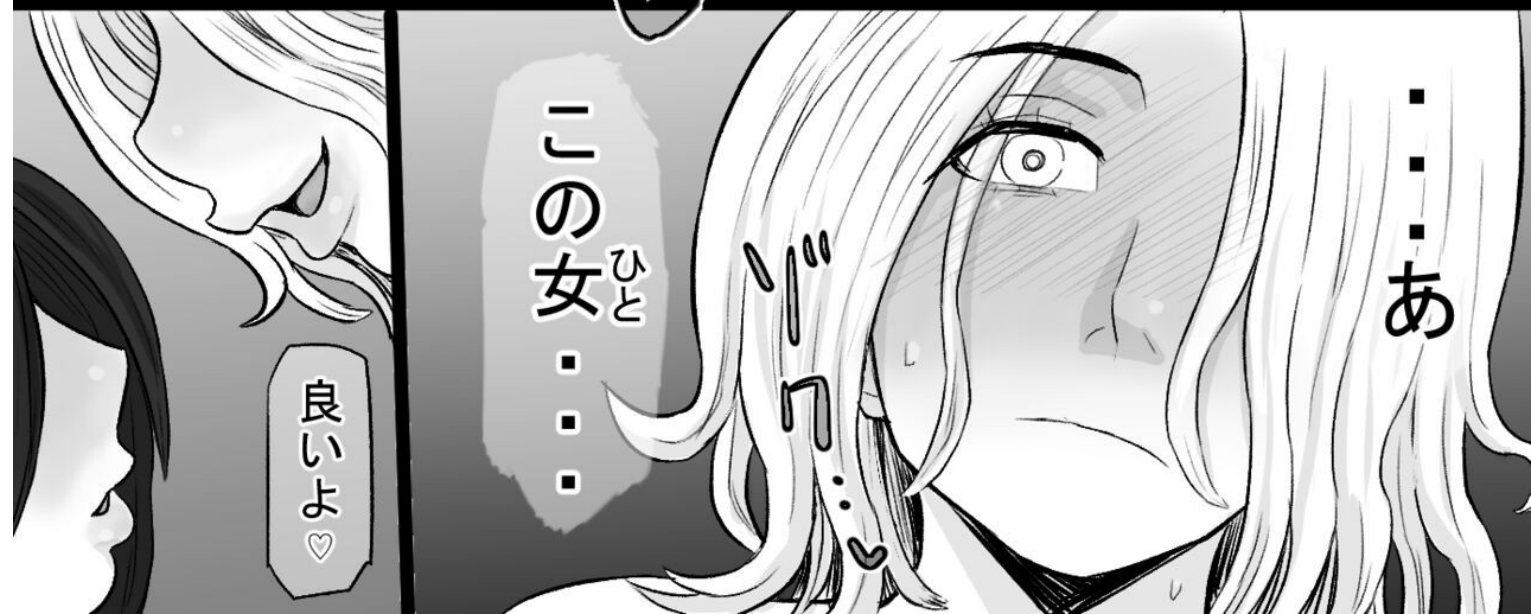
ケーコさん
可愛かったから
ついっ...♡

せん...

やっぱり伝ちゃんのが
一番ヤバイ...♡

スゴっ...♡

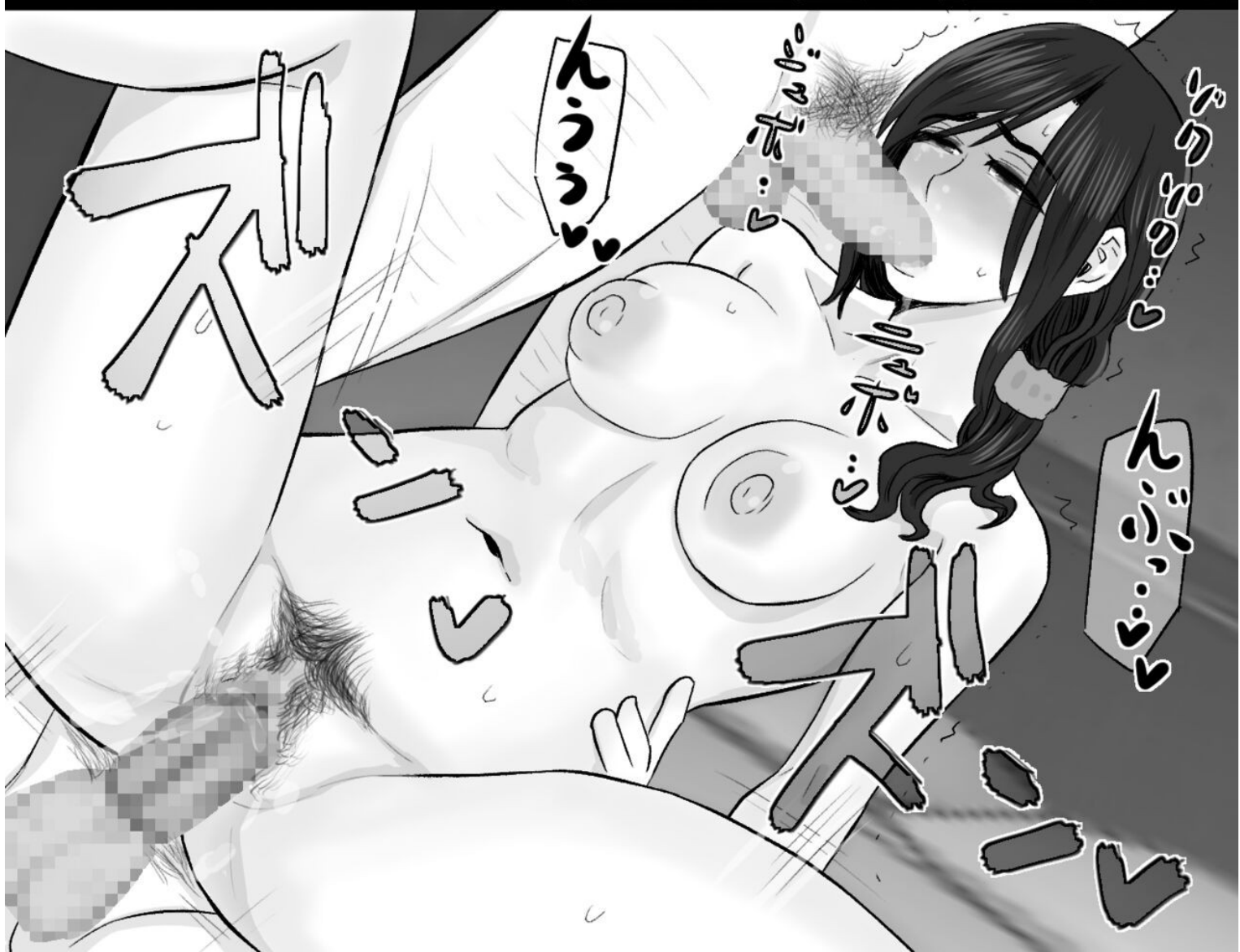
ズ





それから
数時間

私とマキさんは



5人の男性の精巣が
空になるまで

はああ

リコ良

うっう

気持ちいい

ズ

ズ

ズ

ズ



はあ
ズ

うっう

ゼ

ズ

ズ

ズ

ズ

ズ

ズ

セックスを続けた

や...だ...
止めて

壊れちゃう...

イク

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

そして――



じゃあ
記念撮影
イクよ♡

ハイ
チーズ♡

カニャ...

ね
ケーコさん

ハイ♡

今度また
乱交パーティーに
やろーね？